

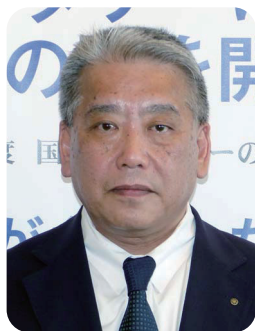


地区スローガン：「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」

クラブ方針：「扉を開こう!そして一歩踏み出そう!! <<Open the door! And take a step>>」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ 千葉西ロータリークラブ Rotary Club of Chiba-West WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 藤崎泰裕 幹事 木村龍次
例会場 千葉スカイウィンドウズ 東天紅 センシティブタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30～
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : http://www.chibawest-rc.net/



■ 会長挨拶 / 藤崎泰裕 会長

早いもので本日より「一年を顧みて」です。そこで第3第4グループのスケジュールをWeb検索してみました。当クラブ以外で、会長幹事の「一年を顧みて」を除いて、一年を顧みる例会は1回というクラブが36%でした。当クラブは、3回から4回の例会を使用しますので、1回で済む例会を参考にさせていただきたいと思いますが、あと1ヶ月ですので止めます。

顧みるといえば本日、日本のロータリー100周年を祝う会が、13時よりYouTubeでオンライン配信されます。YouTubeですので後日改めて視聴できると思いますので、ぜひご覧になってみてください。

さて、4月13日の会長挨拶でもお話ししましたが、日本初のロータリークラブの設立は、二人の日本人ビジネスマン、福島喜三次（ふくしまきさじ）氏と米山梅吉（よねやまうめきち）氏のアメリカでの出会いがきっかけでした。この出会いから数年後の1921年4月1日、日本で第一号となる東京ロータリークラブが加盟認証されることになります。

福島喜三次（ふくしまきさじ）氏ですが、名前の読み方が二説あります。東京ロータリークラブの名簿にはローマ字で、「Kisooji」とあるのですが、ご遺族によれば「きさじ」が正しいとのこと。調べてみましたが、確定できませんでしたので、私は「ふくしまきさじ」と読まさせていただきました。



■ 四つのテスト / 川崎美嘉子 会員

「言行はこれに照らしてから」
真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなの為になるかどうか



■ お客様

平松孝朗 様（千葉 RC）
金 慧媛（キム ヘウォン）さん（米山記念奨学生）

■ 新入会員入会式

・渡邊寛昭 新会員（千葉信用金庫稲毛支店長） 紹介：花光和久 会員

ただいまご紹介にあずかりました、千葉信金稲毛支店の渡邊です。木更津信用金庫の職員として昭和63年に入行し、木更津や袖ヶ浦を転々として、平成14年に千葉信用金庫と合併しました。副支店長として国分寺台支店、千葉の作草部支店、稲毛支店、袖ヶ浦の平川支店等を経験した後、稲毛の支店長に着任しました。趣味はゴルフをやっております。球は飛びますが2打目が続かないので100を切ることはありません（笑）ロータリークラブは初めての入会なので何かと至らない点はあるかと思いますが、皆様のご指導を頂戴し頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



・伊藤信一 新会員（千葉銀行稲毛支店長） 紹介：並木瑛夫 / 遠藤 平 会員

ご紹介頂きました伊藤と申します。なにぶん若輩者ですが活動に協力したいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。入校28年目となります。県内だけではなく埼玉県、東京都でも仕事をして参りました。その間、新支店開設の仕事をして2回ほど経験し現場一筋でやっています。支店長は7年目で経験だけはありません。経験から皆さんに恩返し出来ればと思います。銀行員にしては珍しく支店は稲毛、自宅も稲毛ということで毎日徒歩通勤しております。皆様とは地元で顔を合わせることもあろうかと思いますが宜しくお願い致します。趣味はゴルフもやりますが、こうしたポジションにいられるのもお酒を通してこれまでコミュニケーションをとってきたからと思っています。今はなかなかそうした機会がありませんが、これまで培ったもので懇親に努め仕事に繋がりたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



■「一年を顧みて」 川島治代 米山記念奨学・学友委員長

米山記念奨学委員会の川島です。委員会のメンバーは副委員長に遠藤あけみ会員、委員に海寶委員、花嶋会員、大森会員、渡辺会員、伊東会員と体調不良のため途中退会された新井会員の8名です。

年度初めに活動計画について述べましたが、昨年から続いているコロナ禍により余儀なく例会の中止又はハイブリッドによる開催で委員会の活動も予定通りに実施出来ませんでした。

委員会活動の①番目は、ご存知の様に奨学金の財源はすべて皆さんの寄付によって成りたっております。その原資となる地区内の寄付目標を1名15,000円と定め毎月第3例会で寄付の受け付けを開始したのですが、休会もあり目標達成は難しいのではないかと危惧しておりましたところ、皆さんのご協力に加えて山本康昭会員、小松喜久子会員からの多額の寄付により目標達成の運びとなりました。ありがとうございました。

②番目として奨学生の世話クラブとして木村幹事がカウンセラーとして中国の劉子悦さんを迎えました。各行事が中止となり交流の機会も少なく案じておりましたが藤崎会長、木村幹事の細かな配慮や事務局の森川さんの密な連絡により、劉さんも例会の開催時は毎回出席し、受付に立ち、会員との交流を積極的にしておりました。大学も無事に卒業し就職も決まりいよいよ奨学生としても終りが近づいたところで、会長幹事の計らいで皆さんの賛同を得て、3月30日例会内での送別会が催されました。劉さんは皆さんに心から感謝の言葉を残して新しい人生に巣立って行かれました。皆さんから受けた教えと感動を胸にこれからの人生においてきっと日・中の架け橋となることでしょう。

制約の多い日常の中で足りないことは多々あったと思いますが、会員の皆さん、委員会の皆さんのご協力を得て何とか無事に過ごすことが出来たことを感謝の気持ちで顧みております。本当にありがとうございました。結びに一日も早くコロナ禍が終息し皆さんと笑顔で普通の例会が出来ますことを祈念しております。



■「一年を顧みて」 野口アキ子 ロータリー財団・学友委員長

藤崎会長年度にロータリー財団委員長を務めさせて頂きました野口です。副委員長には遠藤平会員、兼任委員として並木会員、大森会員、川島会員、花光会員、大野会員の7名で一年間活動して参りました。活動方針・計画の振り返り

まず、財団委員長になって資料を紐解いてみると活動内容の奥深さを感じました。そして、会員一人ひとりにロータリー財団への「世界理解と平和の達成」を目標に財団支援、即ち基金の使われ方等を周知していただくことが先決と思い、11月の財団月間を利用し2790地区財団副委員長の時田氏に卓話依頼し財団支援金の年次基金、恒久基金、ポリオプラス等を会員の皆様に理解促進をいたしました。

毎月第3例会に寄付受付を行い皆様の善意のもとに一人15,000円の目標は達成できました。しかし、コロナ禍によりオンラインでの参加、休会もございましたので例年に比べると若干減少傾向にあると思われます。残り1ヶ月ございますのでご協力をお願いいたします。

財団は世界の名門大学と提携しロータリー平和センター（ICU、国際基督教大学）を設立されています。ロータリー平和センターにおいて世界の奨学生を受け入れ1～2年間の修士課程で国際問題、平和紛争解決を研究するためロータリー平和フェローシップも提供しています。2790地区は（オーストラリアの女性でニューサウスウェールズ州 シドニーに在住のオリビアさんが決定されていましたがコロナ禍により渡航が難しく昨年は3月、8月、2月の3回と入国を拒否されています。今はロータリー平和センターの指導のもとオンライン授業を受けているようです。今年も8月頃に入国予定とのことですが空港のお迎えもICUの職員が行い2週間後にホテルでお会いできることになっています。

地区の役員は2年間になり来日されましたら例会に参加して頂く事もあります。

平和フェローに関しては知らないロータリアンも多いように思いますので、今後の啓発運動もあわせて1年間のご協力に感謝を申し上げましてご挨拶といたします。



■「一年を顧みて」 花光和久 社会奉仕委員長

始めに、社会奉仕委員会のメンバーを紹介します。副委員長に、佐藤 PP と依田会員の2名、委員に吉野会員と友田会員の2名、兼任委員に宮川 PP、そして私です。（当初委員であった三上会員と花澤会員は退会されました）。

《一年間の活動事業報告》

メイン事業はJR 稲毛駅前の「ふれあい花壇」の管理です。

6月に植えた花壇の維持管理で、7月から10月まで適宜雑草取りを行いました。11月には「ふれあい花壇」の植替え事業を、千葉商IAクラブから生徒23名と顧問先生の参加を得て実施しました。12月から4月まで、雑草取りを適宜行いました。先週15日には本年度2回目の植替えを実施し次年度へ引き継ぎます。

《毎月の活動事業》

原則第3例会日に、青少年育英基金の募金窓口を、例会場入口に設置し募金活動を行いました。令和3年奨学金の新支給生徒は幕張総合高校・千葉西高校から各2名です。

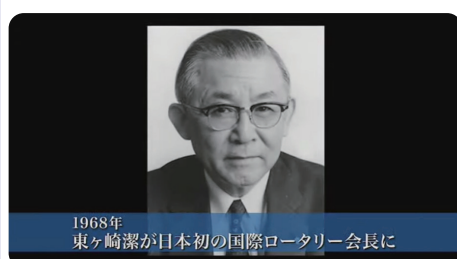
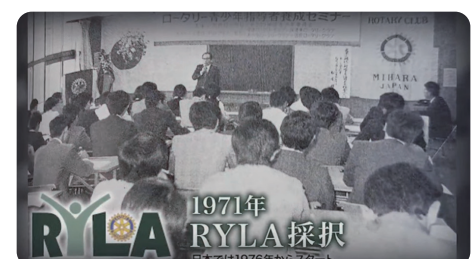
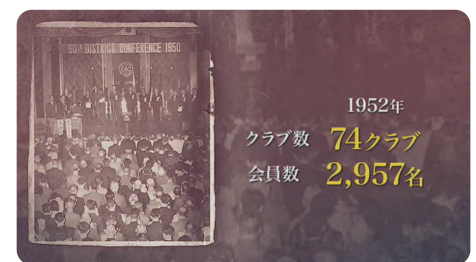
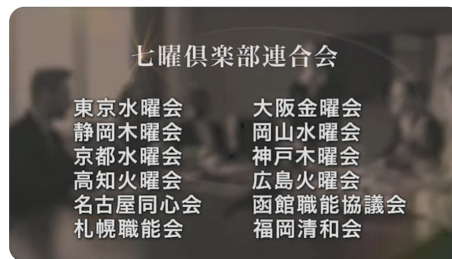
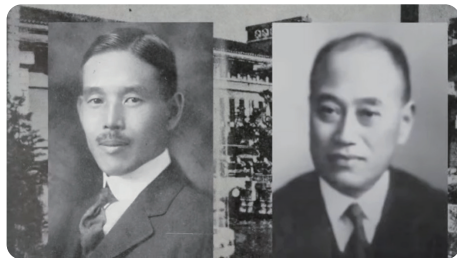
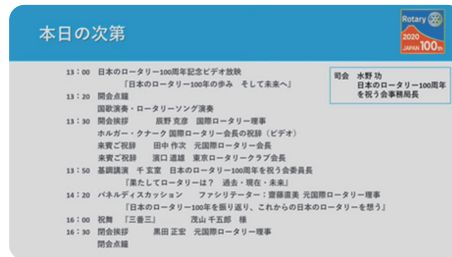
《継続支援事業として》

1. ディアフレンズ美浜の夏祭りは、新型コロナの影響で、7月30日に招待者無しで行われました。
2. 年2回、6月と11月に開催される、いのちの電話協会主催のチャリティーコンサートも、新型コロナの影響で中止になった為、同会への支援募金を8月から11月まで行い、42名の会員の皆様の協力で、30万円に迫る金額を頂きました。有難うございました。特に山本会員には、米山奨学会への高額寄付に続き、いのちの電話にも多額のご寄付を賜り、改めてお礼を申し上げます。新型コロナの影響は続いており、終息が見通せないなか運営資金に困っています。次年度も支援募金を皆様にお願ひすると思いますので、ご協力を宜しくお願い致します。

結びに、本委員会は、華やかさは在りませんが、ロータリーと地域の距離が、一番近い委員会だと思っています。今後とも皆様のご協力をお願い致します。一年間有難うございました。



日本のロータリー 100 周年を祝う会





<https://youtu.be/nOS389tUijw>

■ 幹事報告

・なし

■ 委員会報告

・なし



😊 ニコニコ BOX

- ・吉野…色々何とかかなりそうです。
- ・山本…川島米山委員長、ご苦労様でした。
- ・川島…米山記念奨学委員会へのご協力ありがとうございました。
- ・藤崎…川島治代米山記念奨学・学友委員長、野口アキ子ロータリー財団・学友委員長、花光和久社会奉仕委員長、また、各委員会委員の皆さま 一年間ありがとうございました。
- ・花光…①社会奉仕委員会へのご協力をありがとうございました。
②渡邊寛昭会員を宜しくお願い致します。
- ・野口アキ子…美しい花々が心を和らげてくれる今日この頃です。
一年間財団委員会にご協力いただきまして、ありがとうございました。
- ・須藤郁雄…ヤンチャ坊主 サンキュー
- ・長坂…先日、夢で谷中さんと会いました。例会に参加すると言っていました。
そういえば、普通にしゃべっていました。
- ・小松…明日夜、皆既日食ですね。スーパームーンが影らないことを願いつつ…
- ・伊藤…本日、入会させていただきました。よろしくお願いいたします。



千葉西ロータリークラブ	総 数	出 席	前々回の修正	メンバー	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	49名	34名		0名	75.55%		27,000円	
	対象者	欠 席		欠 席	前々回の出席率		本年度累計	
	45名	11名		11名	75.00%		1,031,000円	

■ 次週プログラム

6月1日(火)「一年を顧みて」
友田直人 青少年奉仕委員長
前野拓郎 国際奉仕委員長
宮川忠士 職業奉仕委員長
12:30点鐘 千葉スカイウインドウズ 東天紅

クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】北村悠介 【副委員長】海寶勘一 【委員】嶋田 悠 *前田善弘 *桜井隆宏 *高橋健一郎 *中村武弘

※ 出席率には RI理事会にて決定された内容が含まれておりません